

生きて暮らる

合同シンポジウム

地域で最期まで過ごしたい 本当に大丈夫？

高齢者の生活・療養の場として、特養や老健、グループホーム、小規模多機能ホーム、さらにサービス付き高齢者住宅などが制度の中で利用することができるようになり、選択肢が広がりましたが、はたして「終の棲家」として最期まで過ごすことができるのでしょうか？

「生ききる」をキーワードに一緒に考えてみませんか？

コーディネーター：シーズネット 副代表 奥田龍人さん

報告者：勤医協札幌西区病院医師 吉澤朝弘さん

シンポジスト：介護老人福祉施設（特養） 橋本修一さん
神愛園手稲 施設長

介護老人保健施設（老健） 赤羽根誠さん
愛里苑 理学療法士

グループホーム 中林さおりさん
福井倶楽部 管理者

小規模多機能型居宅介護 深澤友子さん
「結」副センター長

高齢者・障害者向け住宅 杉淵美芳さん
さんりん舎

参加無料お気軽にご参加ください

日時：5月21日（火） 18：30～

会場：西区民センター 3階 大ホール
西区琴似2条7丁目

問合せ：医療法人 溪仁会法人本部（出井）
Tel:070-6607-1633
e-mail:info@zaitaku-care.info

